

北蟹谷地区意見交換概要

日時 平成 26 年6月 10 日(火)

場所 北蟹谷公民館

出席 67 名

No.	発言要旨	市長回答要旨
13-1	大河ドラマはいつ実現するのか。	目指していた平成28年は真田丸に決まり残念。ただ、上田市も10年近くかかったそうで、あきらめずがんばれと激励された。いつ実現するかは答えられないが、関係自治体とも連携して頑張っていきたい。
13-2	地方交付税の原資である、たばこ税や法人税が減ると市に影響はあるか。	たばこ税はむしろ昨年より増えている。
13-3	イノシシが増えている。国から電気柵の助成をもらっているが、今年はため池の法面が荒らされた。施設への助成も含め、恒久的な対策をしてほしい。	農業施設への補助等については協議中である。全国市長会でも問題として取り上げられており、国にも要望しているので何らかの対応がなされるものと考えている。
13-4	イノシシを捕獲しても県西部では処理施設がない。近隣市と連携して施設を造ったり、何か有効活用できる方策が必要。農業祭で牡丹鍋として提供してはどうか。	西部6市で処理施設については協議している。ビジネスに繋がられないかということも共通の意見であるが、相当の数が必要との情報もある。牡丹鍋提供については検討したい。
13-5	辺地債をとるポイントなどがあれば教えてほしい。	相談いただきたい。
13-6	内山は過疎化が進んでいるが、これを反面教師として他でそうならないように取り組んでほしい。	総合計画で魅力・安心・充実を掲げ定住化に取り組んでいる。内山にはデマンドタクシーを走らせたりしているが、厳しい状況だと思う。
13-7	空き家対策については、親戚をたどって解体に至ったケースもあるので、行動することが大切であると思う。	更地にした場合に固定資産税が足かせになる面もある。全国的な問題でもあるので国に法整備を求めており、何らかの動きがありそう。市内に440か所ほどある。
13-8	フロンティアパークの現状はどうなっているか。	70%程分譲している。リスク分散の観点から問い合わせはある状況。比較的小さな区画が残っている。
13-9	今年の冬は中学生のスクールバスを運行していたが来年はどうするのか。	アンケート結果で継続を望む声が多かったので、来年も実施する予定にしている。
13-10	北蟹谷スポーツセンター(体育館)の床はコンクリートでスポーツに適していないので対策をしてほしい。	現状を確認したい。
13-11	一般県道砂子谷・埴生線に消雪、歩道を設置してほしい。	県に働きかけていきたい。

No.	発言要旨	市長回答要旨
13-12	小矢部野球場が公式に認定されるよう整備してほしい。	後期実施計画で対応したい。
13-13	買い物弱者への対応について、民間事業者も実施しているがどうしても利益優先になる面もあり十分とは言えない。今後に向けた考えはあるか。	行政としてできることを整理して対応したい。
13-14	有事の際の消防団員確保に苦勞している。OBの活用や新任の市職員を充てるなどしてはどうか。	OBの協力というのは大切なことだと思うので参考にしたい。市職員について強制的にというのは難しいと考えるが、実際に団員となっている職員も結構いる。
13-15	当地区に観光客を引き込むには、金沢や津幡と連携して、観光ルートをつくるのが有効だと思う。	観光客を引き込むためには、観光商品の開発が必要。北蟹谷地区には歴史的な資源もあるので皆さんの知恵をいただきたい。2次交通の周遊バスも検討したい。
13-16	空き家対策については、防犯上の問題とするだけでなく、都会の人などに住んでもらうという活用の仕方もあると思うので、市でもPRしてほしい。	古民家活用についてはデジタルサイネージで空き家をPRするなど、市としてもサポートしていきたい。